

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー



KIKUSUI 福まち通信

No.82
2017.3.25

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10 URL <http://kikusui-net.jp>



～防災特集＝第1弾～

町内会の防災に思う



私が町内会の会長を心ならずもお引き受けして、改めて町内会とはどんなことをするべきところか私なりに考えました。やらなくてはならない事は山ほど出てきましたが、「安心・安全」というキーワードは防犯であり、防災・減災が何より優先に取り組まなくてはならない事であると思い、取り組んで参りました。やっていく中で色々な事が出てきます。予想以上に現時点での防災体制が脆弱であること、町内会だけではなく行政しかり、備蓄体制などもまだまだ多くの不備な点が見えてきます。そんな事を踏まえながら、今できることは何か、DIG研修会・HUG研修会等、この地域でより実際に近い災害を想定して身近な問題として考えていく、その中での町内会の役目は何かを考えていく、そんなことを思いながらやってきました。

28年度はおかげさまで菊水町内会連絡協議会(菊連協)に防災部会を立ち上げることができました。DIG研修会・HUG研修会も開催され町内会における防災とは?の勉強もやってきましたが、今の時点では単位町内会長などの方々を対象でした。

今後は地域にお住まいの方全員を対象に、学校や企業も含めた形でどう取り組んで行かが課題となっていきます。それと同時に防災の取り組みを町内会でどこまで広めていけるか、どれだけの人に研修会に参加してもらえるか、しっかり考えて、菊連協防災部会で話し合っていきたいと思います。

菊水町内会連絡協議会 防災部長 國井 雄二



身近な災害時の心がまえ

**災害に備えた行動は
もしものときに備えた
心構えが必要**



日常の備えが大切です。
食料・備品(ラジオ・懐中電灯・簡易暖房)、簡易寝具
などのチェック、家具などの転倒防止に備えましょう。

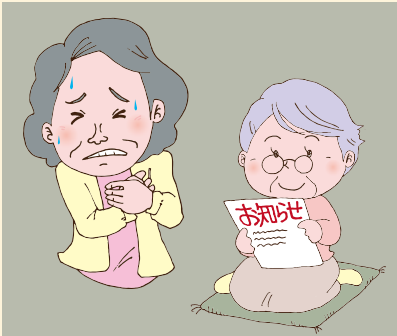


「手助け」「おもいやり」の心を持ちましょう。
身内やまわりの人を手助けするなど、思いやりをもっ
て行動しましょう。

**とない近所(向こう三軒両隣)の
おつきあいを進めましょう**



手助けが必要になる方がいるか、日頃から確認しま
しょう。



自分のことをよく知ってつもらうことが大切です。

**災害が起きたときにはまず、
自分の家族・身内を
守ることが大切です。**



まず家族・身内の安全を確認しましょう。



異常があれば近くの人たち(町内会・自治会)に連絡
しましょう。



倒壊した家屋・建物や、増水・あふれ出した川など
には絶対近づかない事。



身の危険を感じたら、あらかじめ決めていた避難場所
に素早く移動しましょう。

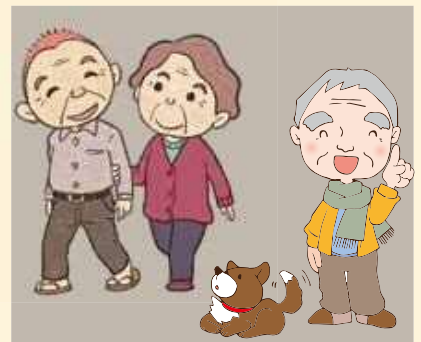
**見守り(安否確認)は
難しいことではありません。
地域が仲良くなることです。**



ゴミ出しの朝、お会いする方々に「あいさつ・ごきげん
伺い」を心がけましょう。



回覧板をお願いするときは「あいさつ」を忘れずに!!



散歩のついでに、地域が変わったことはないか、また
人にあつたら「お元気ですか?」と声掛けもすすんでし
ましょう。



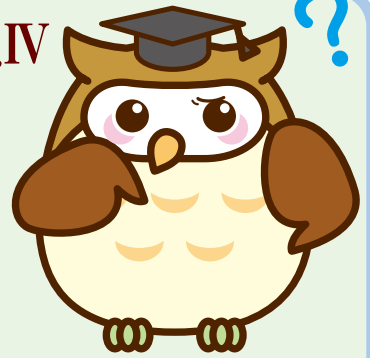
日頃の気配り、普段と違ったこと(異音・異臭・雑音な
ど)がないか確認しましょう。



菊水まちづくり Q&A?! めざせ、菊水の達人IV

今回は防災についてのクイズです。「へえ～、そうだったのか」という話があるかもしれません。まずはチャレンジです!!

●答えはこのページに書かれておりますが、まずはチャレンジ!!



Q1 菊水地区には、災害時に開設される「基幹避難所」となる小学校、中学校が全部で4校あります。このうち避難者の居住スペースと想定される体育館が1階ではなく3階にある学校で正しいのはどれでしょうか。

- A) 東橋小学校、上白石小学校
- B) 幌東中学校
- C) 幌東小学校、幌東中学校

Q2 菊水地区には「地域避難所」(指定避難所)と呼ばれる場所があります。正しいのはどれでしょうか(複数選択可)

- A) 菊水やよい児童会館(菊水1条4丁目)
- B) 菊水地区会館(菊水7条2丁目)
- C) 札幌東高校(菊水9条3丁目)
- D) 菊水上町会館(菊水上町4条1丁目)

Q3 菊水は豊平川沿いに横約2キロ、縦約1キロの範囲で、約2万5千人が暮らす地域ですが、この豊平川、市のシュミレーションでは総雨量が何ミリを超える雨が降ったら堤防が破堤すると考えられていますでしょうか。破堤想定場所との組み合わせで正しいものを選んでください。

- A) 310mm、幌平橋下流左岸(中央区側)
- B) 210mm、五輪大橋下流左岸(南区川沿側)
- C) 410mm、東橋下流左岸(中央区側)

Q4 防災用語に「ディグ(DIG)」と「ハグ(HUG)」があり、これは菊水地区の防災研修会で実施されているもので、ディグとは「参加者が地図を使って防災対策を検討する訓練のことを言います。それではハグとはどういう意味でしょうか。正しいものを選んでください。

- A) お互いの肩を抱き合って親しみを表すためのゲーム
- B) バケツをリレーして水を運ぶためのゲーム
- C) 避難所の運営を住民等が主体的に考えるために考案されたゲーム

Q5 菊水地区には災害時重要な数多くの消火栓がありますが、冬期間は積雪の為、除雪をしないと雪に埋もれ、いざという時に速やかに使えません。消火栓除雪は大切なことです。それでは、そもそも菊水地区の消火栓の数はいくつでしょうか。

- A) 96か所
- B) 196か所
- C) 296か所

「答え」は以下のとおりです。あなたもチャレンジ!!

さあ、あなたは何問答えられたでしょうか?

Q1 答え **C)** です。

「基幹避難所」とは、基幹となる避難所のことで、想定最大の避難者を収容する施設のこと。市立小・中学校などです。そのほかの収容避難場所としては「地域避難所」があり、ここは一時的に避難者を収容する施設の位置付で、一定期間後は基幹避難所へ統合されます。

※なお、災害対策基本法では基幹避難所のことを「指定緊急避難場所」、地域避難所のことを「指定避難所」としています。

Q2 答え **A)～D)の4か所全てが正解**です。

菊水地区には4校の基幹避難所のほか、上記4か所の地域避難所があります。

Q3 答え **A)** です。

豊平川は日本有数の急流で札幌の中心部を流れていますが、総雨量310ミリを超える雨が降ると、「大雨洪水警報」→「注意報」→39時間後に水位ピークとなり、幌平橋下流左岸堤防で破堤ということが想定されています。ちなみに昨年(28年)の道東方面豪雨

の際は、累加雨量で500mmを超える状況が発生しました。

Q4 答え **C)** です。

静岡県が開発したカードを使用した図上訓練の一種です。避難所＝H、運営＝U、ゲーム＝Gの頭文字を取って命名されました。菊水町内会連絡協議会では、昨年から今年にかけて地区内全ての小・中学校で防災の研修等を実施しましたが、新年度も継続して開催し地区内の防災・減災力を更に高めていく考えです。

Q5 答え **B)** です。

消火栓除雪は防災・減災を進めるうえでとても大切なことです。消火栓除雪の多くは地域の方々のご支援・ご協力で行われております。毎年2月には幌東中学校の生徒さんがボランティアで地区内の消火栓除雪をしてくれています。





菊水あ・ら・か・る・と

お年寄りと子どもの交流会



1月12日(木)菊水地区会館で、毎年恒例のまちづくりネットワーク会議主催「お年寄りと子どもの交流会」が約220名を集めて開催されました。今年はミニボーリング・輪投げに代わり、「スカットボール」と「フロア玉入れ」の2つの競技に、お年寄りとこどものグループで仲良く挑戦。表彰式の後には日赤奉仕団による豚汁を美味しくいただきました。午後からは各児童会館によるステージ発表、冬休みの楽しいひとときを世代を超え楽しく過ごしました。

児童会館「百人一首大会」



1月17日(火)菊水地区会館で白石地区の児童会館の皆さんが集まって「百人一首大会」が開催。菊連協女性部や育成委員の方たちが作ったうどんの昼食タイムをはさんで、本格的な下の句かるたの札取り合戦が繰り広げられました。

ご寄付をいただきました!!

マックスバリュ菊水店さんから、「幸せの黄色いレシート運動」の成果としてのご寄付を頂きました。

「幸せの黄色いレシート運動」とは、毎月11日をイオンデーとしてお客様に黄色いレシートをお渡しし、お客様の自発的行為で回収ボックスへ投函していただいています。回収されたレシートの売上金額の1%を地域のために活用していただこうと今回のような贈呈を行っています。

昨年10月6日(木)、福まち大久保委員長と坂田事業部長が「マックスバリュ菊水店」成田副店長さんから38,600円相当の洗剤の贈呈を受けました。福まち活動に大切にに使わせていただきます



健康増進フェア



今年度の「健康増進フェア」は2月7日(火)菊水地区会館で108名を集めて開催されました。今回はおなじみの菊子さんに防災の意識を自覚してもらおうと、テーマは「菊子さん、災害に備える?の巻」。いつものサポートメンバーが菊子さんを囲み見守りや町内の支え合いの大切さ等を話し合いました。寸劇の後には、家庭でできるストレッチエクササイズの実践、そしてお楽しみ品の札幌在住の落語家、林家とんでん平さんによるお話で腹を抱えて笑い、皆さん笑顔で会場を後にされました。

●ご報告

共同募金助成事業について 平成28年度は災害時救急医療情報キット容器配布事業として1,400個購入し各町内会に配布いたしました。ご活用いただくと幸に存じます。

●お知らせ



このたび、福祉のまち推進センターの事務局長に、北町第1町内会副会長の長谷川勝俊さんが就任いたしました。長谷川さんは現在民生委員もされております。福まちでの活躍が大いに期待されます。皆様どうぞよろしくお願い致します。